



柱町線ニュース

回覧

第13号 令和3年4月1日

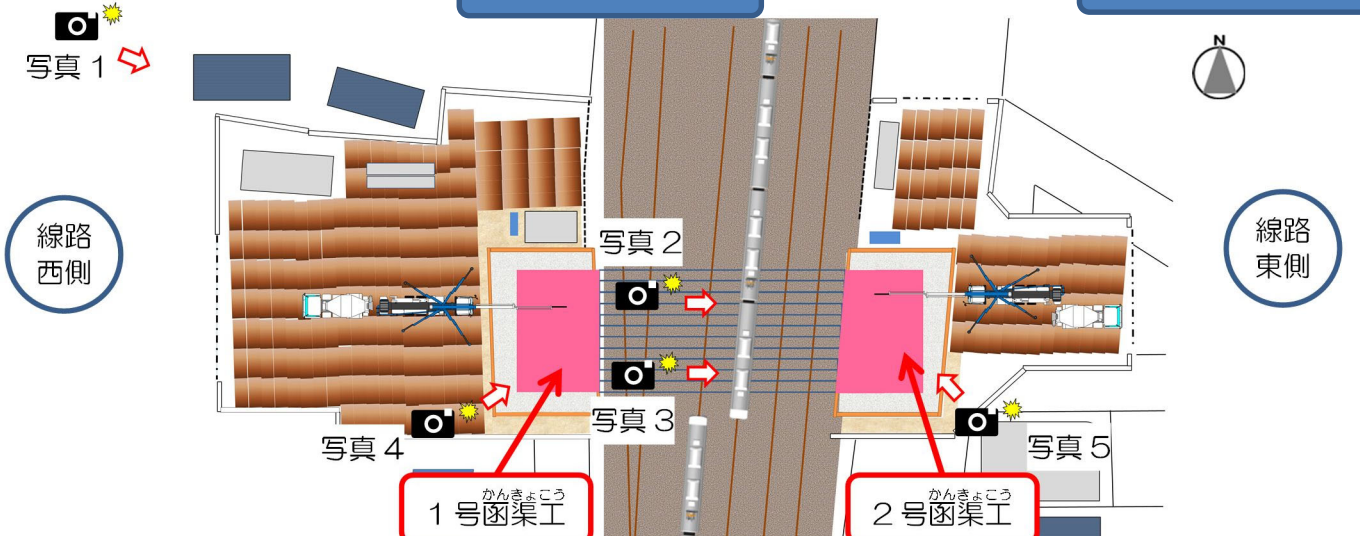
岡崎市からのお知らせです

3月末で貫通した鉄道下トンネル東側と西側の「1号、2号^{かんきょこう}函渠工工事（鉄筋コンクリート製のトンネル）」が終了しました。

引き続き騒音などには十分注意してまいります。
沿道の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

今回の「柱町線ニュース」の内容は、トンネル工事状況、進捗状況、トンネル工事（その7）（内装工工事）および林公園閉鎖の説明です。

現在の工事状況



内装工工事

内装工工事とは、鉄道下トンネルの側面部分に内装板を取りつける工事です。
内装工には、「汚れを防ぐ」、「運転手に壁の位置を分かりやすくする」、「衝突や腐食からトンネルを守る」などの役割があります。



林公園閉鎖及び迂回路計画

林公園の南側及び西側道路は、工事の進捗に応じて迂回路として利用します。しかし現在のままでは道路の幅が狭く車が安全にすれ違うことができません。そのため、令和2年12月下旬から林公園の一部を利用して道路の幅を広くする工事の準備を行うにあたり、一部閉鎖しております。

また、迂回路や柱町線を作る工事の際は、資材置き場等としても利用されるため全面閉鎖も行います。
工事の進捗による市道の通行止め及び、迂回路を利用させていただく時期につきましては、別途お知らせします。（令和3年7月以降を予定）



今後の予定

【工事】
令和3年4月からは、立坑内埋戻し工事の開始を予定しています。
【柱町線ニュース】
次号ではトンネル工事（その8）（擁壁工工事）の説明を予定しています。

連絡先

事業主体：岡崎市都市基盤部市街地整備課技術係 Tel.0564-23-6286 担当 古川、伊丹
工事受託：東海旅客鉄道株式会社 建設工事事務所
施工業者：名工建設株式会社 柱町Bv作業所 Tel.0564-73-1075 担当 柘植、森下

「柱町線ニュース」は地域の皆さまへ、柱町線の道路工事に関する状況やスケジュールなどの情報を、定期的にお知らせするとともに、地域の皆様と情報交換する場所として活用したいと考えております。ご意見、ご感想などがございましたらご連絡下さい。皆様からの温かい情報をお待ちしております。